

2021年 7月16日  
京成電鉄株式会社



## 京成電鉄×プラレール 夏休み特別動画公開 スカイライナー VS スピードジェット



～スピード対決!空港第2ビル駅まで先にたどり着くのはどっちだ～

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、タカラトミーの鉄道玩具「プラレール」との連携企画として、2021年7月16日(金)より、夏休み特別動画をタカラトミー公式YouTubeチャンネル「タカラトミーチャンネル」にて公開します。

本動画では、京成電鉄の空港アクセス特急「スカイライナー」と「プラレール鉄道【参考】」の高速車両「スピードジェット」が日暮里駅から空港第2ビル駅を目指して競争する姿を観ることができます。実際の走行シーンとプラレールのジオラマ映像を組み合わせ、両車両の魅力やスピード感が体感できる、臨場感溢れる動画となっております。

動画内に登場するプラレールジオラマは、京成電鉄本社に設置し撮影を行いました。プラレール鉄道で、日々、路線(レール)のつなげ方や楽しいレイアウトコースの研究を行う“レール博士”と、両社の社員が協力し、京成上野駅～成田空港駅間を再現しています。また、動画内に駅係員が観客として出演し、レースを盛り上げます。

京成電鉄では、タカラトミーをはじめとした沿線企業と連携し、お客様にお楽しみいただける企画を検討してまいります。

本件の詳細は次項の通りです。



競争する両車両



応援する駅係員

# 京成電鉄×プラレール

## スカイライナー VS スピードジェット YouTube動画について

### 1. 公開日時

2021年7月16日(金) 12時

### 2. 公開媒体

京成電鉄株式会社公式HP

[www.keisei.co.jp](http://www.keisei.co.jp)

タカラトミー公式Youtubeチャンネル「タカラトミーチャンネル」

[www.youtube.com/c/takaratomychannel](http://www.youtube.com/c/takaratomychannel)

プラレール公式(プラレール鉄道紹介ページ)

[www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/plarail\\_railway](http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/plarail_railway)

### 3. 動画内容

京成上野駅を出発した「スカイライナー」と「スピードジェット」が日暮里駅に到着後、空港第2ビル駅までをレース区間とし、成田スカイアクセス線にてデッドヒートを繰り広げます。各停車駅では、本物の駅係員が本レースの観客として登場し、レースを盛り上げ、空港第2ビル駅～成田空港駅間では飛行機も登場します。



以上

#### ◆プラレールについて

「プラレール」(発売元:株式会社タカラトミー)は、2019年に発売60周年を迎えたロングセラーの鉄道玩具で、3世代にわたって愛されているブランドです。「プラレール」の原型は、金属や木の玩具が主流であった1959年に、当時の最新素材であったプラスチックの玩具として発売された「プラスチック汽車・レールセット」です。日本国内ではこれまでに、累計約1,800種類、1億7,700万個以上を販売しています(2021年3月末時点)。

公式サイト [www.takaratomy.co.jp/products/plarail](http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail)

#### 【参考】プラレール鉄道について

2019年にプラレール60周年を記念して“創立”された架空の鉄道会社です。現実世界では会いに行くことが難しい鉄道との接点や、まだ見ぬ鉄道との新しい出合いを映像や公式ホームページなどを通して叶え、リアルとバーチャルの両面から子ども達の鉄道への憧れに応えていきたいという思いから、2021年は「プラレール鉄道」を“プロジェクト”として本格始動いたしました。

“てつどうにトキメキを こどもたちにワクワクを”をテーマに、“プラレールの新しい遊び”をお楽しみいただける玩具展開のほか全国の实在鉄道会社との垣根を超えたコラボレーションを行い、各社と共に多角的に鉄道の魅力を伝える活動を行ってまいります。

URL: [www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/plarail\\_railway](http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/plarail_railway)

### 【参考】「スカイライナー」について

「スカイライナー」は、都心～成田空港を最速36分で結ぶ、空港アクセスを支える有料特急です。成田空港の開港に先んじて、1973年に運行を開始しました。2010年には成田スカイアクセスの開業に伴い、運行ルートの変更と新型車両(AE形)の導入を行うことで、私鉄最速の時速160kmでの運行を可能とし、所要時間の大幅な短縮を実現しました。

7月17日には、成田スカイアクセスの開業ならびにAE形のデビューから11周年を迎えます。

京成電鉄では、今後もお客様に安全・安心かつ快適な空港アクセスをご提供できるよう努めてまいります。

### <スカイライナーの軌跡>

1968年12月 京成成田～成田空港間の「空港新線」建設を免許申請

1973年12月 京成上野～京成成田間で特急スカイライナーの営業運転を開始  
(初代スカイライナー・AE形)



1978年 5月 空港新線(京成成田～成田空港(現 東成田)間)開業

1990年 6月 2代目スカイライナー(AE100形)運行開始  
(2代目スカイライナー・AE100形)



1991年 3月 成田空港旅客ターミナル地下へ乗り入れ開始

1992年12月 成田空港第2旅客ターミナル開業に伴い、空港第2ビル駅が開業

2010年 7月 成田スカイアクセス開業、成田スカイアクセス経由での運行開始  
3代目スカイライナー(AE形)運行開始  
(3代目スカイライナー・AE形)



2019年10月 3代目スカイライナー ご利用3,500万人達成